

# Rotary SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN  
佐世保ロータリークラブ

会 長: 増本 一也 幹 事: 松尾 文隆  
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
例会場: 佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181  
<http://www.sasebo-rc.jp/> E-mail: [src@circus.ocn.ne.jp](mailto:src@circus.ocn.ne.jp)

平成 29 年 6 月 14 日

第 3,263 回例会

NO 44

《本日》 会員数 79 名 (出席免除会員 25 名) ・ 出席 52 名 ・ 免除者欠席 10 名 ・ 欠席 17 名 ・ ビジター 1 名 ・ 出席率 65.82 %

《前々回》 会員数 77 名 (出席免除会員 24 名) ・ 出席 54 名 ・ 免除者欠席 10 名 ・ 欠席 13 名 ・ メークアップ 13 名 ・ 修正出席率 100.00 %

## 会長挨拶

会長 増本 一也

いよいよ、本日の例会も含めまして、今年度もあと3回になりました。

卓話も本日の佐世保工業高等専門学校（佐世保高専）の東田賢二校長のお話が最後になります。東田校長は、佐世保北RCのメンバーでもあり、4月の地区大会で認証伝達式が行われた、佐世保高専インターアクトクラブ創立の立役者です。

インターアクトクラブと言えば、昨日、西海学園高等学校の森校長先生にお会いしてきました。西海学園IACのこれからの活動について、菅沼理事長はもちろんですが、担当の林田先生も交えてお話をしてきました。こちらからは、松尾文隆幹事、次年度幹事 坂元崇さん、次年度インターアクト委員長 有蘭良太さんの4名で出席してきました。その後、17時より、IAC例会にも参加してきました。この例会の内容は後程、有蘭次年度委員長よりご報告されると思います。

ところで、今、日本の「旅行、観光競争力」が大躍進していることをご存じでしょうか。WEF(世界経済フォーラム)が4月に発表した「2017年旅行・観光競争力レポート」のランキングで日本は4位となったのです。2016年の訪日外国人数は、前年比21.7%増の2,403万9千人だそうです。4年連続で、過

去最高を更新しています。WEFとは、ビジネス、政治など世界のリーダーたちが連携し、世界情勢の改善に取り組む独立した国際機関です。スイスのダボスで開催される年次総会は、「ダボス会議」として知られています。WEFでは、2007年から旅行・観光レポートを出していますが、この中で「ビジネス環境」「安全・セキュリティー」「旅客サービスインフラ」「自然資源」など様々な観点から各国の旅行・観光競争力を評価し、ランキングを行っています。

ちなみに、第1位はスペイン、第2位はフランス、第3位はドイツです。アジア地域では、当然日本が最上位で、オーストラリアが7位、香港が11位です。日本が高い評価を受けたのは、健康・衛生分野。「安全な飲料水へのアクセス」「人口1万人あたりの病院ベッド数」「マラリア感染率の低さ」など、「人口1万人あたりの医師数」以外はすべて、日本は世界トップの評価を受けています。その他「顧客志向度」もトップで、日本の“おもてなし”が評価されたのでしょうか。(面白いのは、スポーツのスタジアム数まで評価対象になっています。)

これまで、日本のランクが低かったコスト競争力も119位から94位まで上昇しています。「こうしたコスト競争力の増加が、文化・自然資源に関するPRの増進と共に、日本のパフォーマンス全体を押し上げる要因」と、レポートで言及されています。2015年から2017年の競争力向上度では、日本が世界ト

アップでした。先進国で大幅に競争力を上げた日本はユニークな存在です。

一方で、こうした旅行・観光競争力向上の背景には、観光立国を目指す政府のテコ入れがあります。2017年度の観光庁関係予算は、前年比4%増の255億9,900万円です。

「2020年に訪日外国人4,000万人」という大目標を、政府は掲げています。人口減少で国内市場が縮小傾向の日本において、重要な成長産業、また外貨獲得源として、今後も旅行・観光競争力は大きな意味を持つと思われる。佐世保の商店街も、これから外国旅行者を受け入れる街づくりが必要になってくると思われます。(尚、この時事ネタは、当クラブ橋詰文雄会員のNTT西日本「Biz Clip (ビズクリップ)」に掲載されている記事を参考にさせて頂きました。) 以上

## 例会記録

○ロータリーソング「それでこそロータリー」

○卓話者

独立行政法人 国立高等専門学校機構

佐世保工業高等専門学校

校長 (工学博士) 東田 賢二 様

## 幹事報告

幹事 松尾 文隆

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

理事長 小沢 一彦さん

福田金治さんへ 米山功労者第25回メジャー  
ードナー感謝状伝達

2. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

「ハイライトよねやま207号 2017年6月12日  
発行」が届いております。

3. 第2740地区ガバナーエレクト

駒井 英基さん

次年度地区幹事 笠 慶宣さん

次年度公式訪問時のタイムスケジュールに  
ついて (お知らせとご協力をお願い)

会長・幹事・会長エレクトとの懇談会

11:30~12:15

例会出席

12:30~13:30 (詳細は次年度へ伝達)

4. 第2740地区ガバナー事務所

ホームページ更新のお知らせ

5. 第2550地区 2017-18ガバナー

太城 敏之さん

実行委員長 2016-17ガバナー

栃木 秀麿さん

全国インターアクト研究会開催のご案内

第4回全国インターアクト委員長会議

第1回全国インターアクトクラブ会長・幹事・  
顧問会議のご案内

日時/2017年8月19日(土)~20日(日)

会場/1日目 宇都宮東武ホテルグランデ

2日目 栃木県教育会館大ホール

登録料/ロータリアン 20,000円

顧問教師 10,000円

インターアクター 5,000円

締め切り日/7月7日(金)

6. 牛津ロータリークラブ

会長 山本 康徳さん

創立40周年記念式典の祝電お礼

7. 全国インターアクト研究会

委員長 三木 明さん

第6回全国インターアクト研究会 活動報告

データ及びポスター作成のお願い

締め切り日/7月7日(金)

## 次年度報告

2017-2018年度幹事 坂元 崇

第6回期前理事会のご案内

本日18:30より、富士国際ホテルにて期前の最後の理事会を開催いたします。お時間のお間違い無い様よろしくお願い致します。なお、終了後に懇親会を行います。よろしくお願い致します。



## 次年度インターアクト委員会

委員長 有蘭 良太

昨日、西海学園を訪問しました。当クラブからは、増本会長、松尾幹事、坂元次年度幹事の4名、学校からは校長先生、担当教諭、理事長先生に対応していただきました。先生方には、インターアクトの理解と支援をお願いしました。その後、例会に参加しました。学生は12名の出席がありました。例会前に突然、担当教諭から10分間の卓話をとられ、あたふたしながら、当社の事業内容やパラリンピック、技術の進歩等話をしました。生徒達の理解はいかほどか判りませんが、興味があったのか例会後、個別に質問をもらいました。



## 朗遊会より

朗遊会幹事 坂本 敏

8ロータリーでは、相変わらずお役に立てずすみません。今度の土曜日11:12より、役員交代記念コンペを開催いたします(賞品がかなり豪華になっております)。まだ空きがありますので、参加をお願いします。あと、年会費が今月までとなっております。まだお支払いでない方には、個別に連絡させていただきますので、よろしくをお願いします。



## 囲碁・将棋同好会より

井上 齊爾

6月21日(水)17:30より、役員交代式記念囲碁・将棋同好会を行います。現在、8名の方が参加予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



## 慶 祝

親睦活動委員会 福田 金吾

○今月の誕生祝い

有蘭 良太さん (4日)

池田 豊さん (8日)

円田 三郎さん (9日)

岡 英樹さん (22日)



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 安福 竜介

増本 一也会長、松尾 文隆幹事

石田 謙二さん、木下 貴夫さん

平尾 幸一さん、梅村 良輔さん

佐世保工業高等専門学校 校長 工学博士  
東田賢二様の卓話に期待してニコニコします。

福田 金治さん

永年表彰のお祝いを頂いておりましたのでニコニコします。ありがとうございました。

有蘭 良太さん、池田 豊さん

円田 三郎さん

誕生月のお祝いありがとうございます。

ニコニコボックス 本日合計 10,000 円  
累 計 1,134,000 円

## 卓 話

『高専における教育』

佐世保工業高等専門学校  
校長 (工学博士)

東田 賢二 様



今回、佐世保ロータリークラブでの卓話という光栄な機会を頂きましたこと、深く感謝申し上げます。昨年3月九州大学を退職し、

佐世保高専に赴任して1年以上が経ちました。そこで高専教育の特質について、自分なりに感じましたことを少し述べさせていただきます。

佐世保高専は昭和37年に国立高等専門学校第一期校12校の1つとして設立されました。国立高専はその後いくつかの変遷を経て現在全国で51校が活動しています。それらは平成16年に国立高等専門学校機構として1つの独立行政法人に纏められました。高専1校当たりの学生数はおおよそ千人前後で、51高専合計しますと、学生数は後述の本科5年に専攻科2年も合わせて5万人を超える規模となります。佐世保高専の場合は専攻科の学生も含め学生900名強、教職員約100名を合わせて1,000名強の組織です。

これまで高専教育に携わる経験のなかった者にとり、中学卒業後すぐの15歳から20歳までの5年一貫教育を基本とした高専の教育システムは、とてもユニークなものに思われます。我が国の高度成長を支える実践的技術者の養成を目的としてスタートした高専も発足から半世紀以上を経て大きく変化し、卒業生の進路も多様化しています。高専には、本科の5年生を終えた後、さらに2年の専攻科が設けられています。全国平均で、高専の本科を終わった学生の約4割強が、専攻科、或は大学3年に編入学しています。また専攻科修了後、大学院に進学する者も多くいます。

一般に科学技術を担う人材育成には、早期の実践的な体験を通じて、自ら学ぼうとする能動的な学問的興味や目的意識を持たせることが大切です。高専教育では、(1)実験・実習に重点を置いたカリキュラムによる工学的専門性への素朴で自然な興味醸成、(2)1、2年全寮制を基本とした集団生活の経験、(3)最終学年に至るまでクラス担任制を敷いて個々の学生の特性に配慮するなど、大学教育に比べてきめ細かな学生指導がなされているように思われます。自分のように1970年代の放任主義のなかで学生時代を過ごした者

にとってかなりの驚きがあるのも事実ですが、一方で今日の学生への教育の在り方として1つの方向性を示しているようにも思われます。近年、高校教育と大学教育との連携、所謂「高大連携」という言葉を良く耳にします。そのような中で高専教育は、創設当時の時代的要請を超えて、現代における早期専門教育を実践する教育機関であると言えることが出来るかもしれません。

今後さらに強まる情報化、少子高齢化という不可避の時代背景、厳しさを増す国家財政は、日本の高等教育・研究の在り方にも変革を促すでしょう。そのような中で高専とその教育の在り方が今後も存在感を示せるよう微力ながら精進して参りたいと思います。ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

佐世保ロータリークラブとそのメンバーの皆様のみますのご発展を祈念しております。

---

#### \*6~7月 例会予定\*

6月28日 クラブ協議会

7月5日 第5グループ岩崎邦臣ガバナー補佐訪問  
クラブ協議会

7月12日 第2740地区 駒井英基ガバナー公式訪問

---

#### \*西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定\*

日時/7月4日(火) 定期考査の為、

7月11日(火) 16:30~ に変更

会場/西海学園高等学校 記念館 会議室

---

#### \*長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定\*

日時/6月22日(木) 19:00(食事)~

会場/長崎国際大学 食堂

日時/7月13日(木) 19:00(食事)~

会場/ホテルオークラJRハウステンボス

\*西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、  
メイクアップにもなりますのでご活用ください。

\*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認を  
いたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：松尾 貴)

(カメラ担当：平尾 幸一)

### クラブ会報委員会

委員長 平尾 幸一  
副委員長 石田 謙二

委員 田中 信孝・西村 一芳・松尾 貴  
松本 淳也・筒井 和彦